

# 平成26年度ホタテガイ採苗通報(第10報)

平成26年6月25日



宮城県

気仙沼水産試験場 TEL:0226-23-6880 FAX:0226-24-2561  
 E-mail:kssuisi@pref.miyagi.jp  
 HP:http://www.pref.miyagi.jp/soshiki/kesenmuma-s/  
 Facebook:https://www.facebook.com/kesuishi  
 気仙沼地方振興事務所水産漁港部 TEL:0226-22-6852  
 水産技術総合センター TEL:0225-24-0138  
 県漁協各支部青年部・研究会

## 全域で採苗袋の投入時期です！

- 前々回から引き続き、ホタテ稚貝の付着が確認されています。

### 《調査結果の概要》 調査日:6月23日

- 唐桑只越・岩井崎及び出島で大型浮遊幼生が増加傾向にあります。なお、全調査点で小型幼生も確認されています。
- 試験採苗器の全設置点で付着稚貝が確認されています。特に、唐桑只越と大島大前見(唐島)で、7日間に千~3千個、出島・寺間で、17~19日間に2千~3千個など、相当数の稚貝が付着しています。
- 県北部の表層及び水深10m水温は上昇しました。(表層:前回(6/18):14.7~17.6℃→今回:16.6~17.9℃、水深10m:前回(6/18):9.4~11.5℃→今回:13.9~16.4℃)。
- ムラサキイガイ(シウリガイ)幼生が、依然確認されています。

表1 浮遊幼生調査結果

調査海域 (調査月日)	水温(℃) 表層/10m	ホタテガイ			ムラサキイガイ 浮遊幼生数 (個体/m <sup>3</sup> )
		浮遊幼生数(個体/m <sup>3</sup> )		付着稚貝数 個体/袋 (投入日-回収日)	
		250ミクロン以下 (小型~中型)	250ミクロン以上 (大型)		
岩井崎 6/23	17.9/15.3	571	93	120 (6/16-23, 7日間)	62
大島大前見 6/23	16.9/13.9	63	85	1,072 (唐島:6/16-23, 7日間)	14
大島阿沼 6/23	17.0/16.4	103	30	—	71
唐桑只越 6/23	16.6/15.7	49	313	3,000 (6/16-23, 7日間)	197
十三浜 6/23	18.0/ —	23	1	—	30
出島 6/23	16.5/ —	235	63	3,140 (6/6-23, 17日間)	9
寺間 6/23	12.1/ —	—	—	2,468 (6/4-23, 19日間)	—

注:「—」は欠測

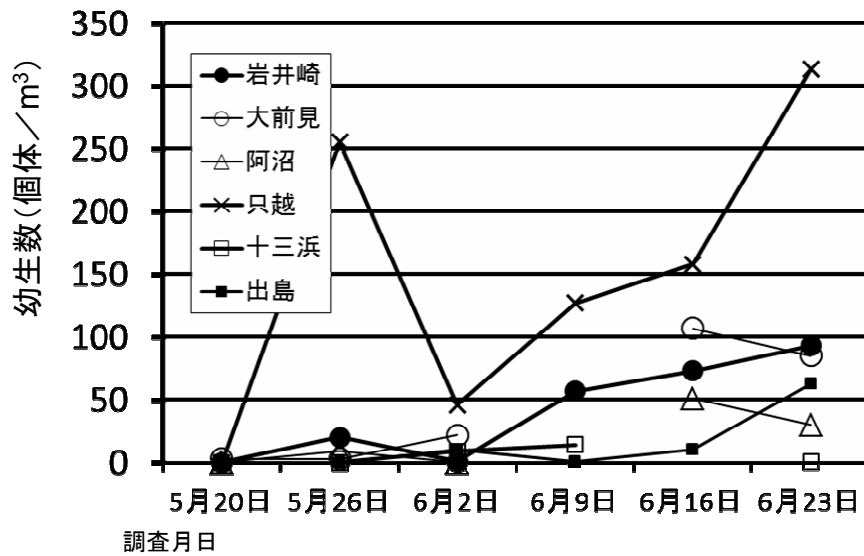


図1 ホタガイ浮遊大型幼生数の推移

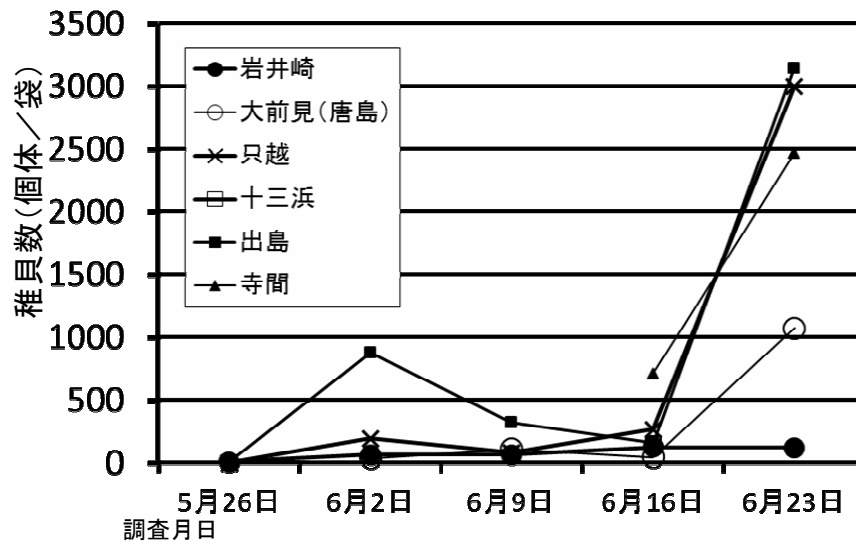


図2 ホタガイ付着稚貝数の推移

<参考> 調査点図



県外情報

- 青森県
  - ・陸奥湾全湾で順調に稚貝が確保された模様。
  - ・付着稚貝は過去10年平均と比較しても多く、「間引き準備」を呼び掛け。
- 岩手県
  - ・浮遊幼生、付着稚貝とも増加。

次回の通報発行は7月2日(水)の予定です。  
(県中部海域の情報も合わせ、毎週水曜日発行の予定です。)